

令和3年度学校自己評価システムシート (県立松山女子高等学校)

W04

目指す学校像	社会で活躍する「凛として輝く」女性を育て、地域の期待に応える進学校
--------	-----------------------------------

重点目標	1 授業研究・改善を進め、主体的に学ぶ力を向上させる。 2 志を高く持たせ、意欲を高め、第一志望の進路実現を図る。 3 学校行事、部活動、委員会等を通じてコミュニケーション能力を高め、自立した女性を育てる。 4 信頼される女子校として、高い生活規律の維持と異校種連携や社会体験等で地域に貢献する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	0名
	事務局(教職員)	1名

(コロナ禍のため、書面により実施した。)

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					令 和 3 年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度は概ね良好である。生徒が主体的に学ぶ力を向上させるために、授業内容や授業方法の改善を推進する必要がある。BYODも含め、ICT活用の成果を検証する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員の授業力を向上させ、主体的に学ぶことのできる生徒の割合を増やす。 	<ol style="list-style-type: none"> 相互授業見学(公開授業や研究授業)などを通して自らの授業を顧みるとともに、生徒どうしの考察や発言の場のある授業展開やICT活用を推進する。 学ぶ力の基盤となる基礎体力を、授業・学校行事・部活動を通して向上させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 授業評価アンケート結果において、良好な生徒の割合が、「理解度」で85%、「主体的に取り組む態度」で70%を超えることができたか。 新体力テストにおいて、各数値が県平均を超えることができたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 授業評価アンケートの結果は、「理解度」が83%(前年79%)、「主体的に取り組む態度」が81%(前年79%)となり、特に主体的に学びに向かう部分で向上が図れた。 ほとんどの種目で県平均を超えることができ、分散登校中にも課題を与えることで、生徒の体力向上に努めることができた。 	A	授業における生徒自身の携帯利用や、ICTの活用は進んでいる。より効果的な活用方法を模索していく。 新学習指導要領実施に向け、思考力や主体的に取り組む態度等の育成とともに、その評価についても検討していく。 基礎体力の向上については、授業や部活動を通し、高い水準の維持を図る。
2	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が自分自身の進路に対して考える時間や取組は増えている。さらに、志を高く主体的に考えさせ、自分自身で道を切り開いていく強さを持たせる指導が求められている。組織的な進路指導を継続させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 高校3年間を見据えたキャリアプランを考えさせ、自らの進路実現に向けて努力させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 「総合的な探究の時間」の骨子を固めるとともに、キャリア教育と連動させ、生徒の意識啓発を図る。 「特進クラス」の指導を組織的に行い、高い進路目標を実現させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 2学年末の段階で、70%の生徒が進路希望を具体的に抱けているか。 3学年の進路決定者が95%を超えることができたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1月時点での具体的な進路希望を抱けている2学年生徒の割合は、87%と高かった。 コロナの影響で総合型選抜や推薦型選抜にシフトした生徒もいたが、一般受験に向け頑張る生徒の割合が増えた。1月末で79%の生徒が進路を決定しており、一般入試にも期待をしている。 	B	自己理解をしっかりとさせた上で、具体的な進路希望が抱けるように支援体制を強化していく。 多様な選抜方法や難化した共通テストなどの情報に振り回されずに、主体的に進路選択ができる生徒の育成を目指す。
3	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中で、学業と両立させ、部活動や生徒会活動に積極的に関わっている。コロナ禍ではあるが、生徒一人ひとりのコミュニケーション能力を向上させる場を設定し、社会に送り出したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動や各委員会活動の内容を充実させるとともに、新たな生徒のコミュニケーション能力向上のための場を設定する。 	<ol style="list-style-type: none"> 部活動や各委員会が充実した活動をコロナ禍でも行えるように、担当する教員を中心に支援する。 ビブリオバトルや異校種交流、探究活動などを通して、生徒のコミュニケーション能力を高める。 	<ol style="list-style-type: none"> 部活動の活動内容や成果、各委員会の活動内容が向上したか。 学校生活に不応適な生徒の割合が減少したか。 	<ol style="list-style-type: none"> 全国大会では、陸上部の三段跳び優勝、音楽部金賞受賞、地学部入選2等、次年度の総文祭に箏曲・音楽・書道・美術の4部が出場を決めるなど、大きな成果が上げられた。 9月にも分散登校があり、通常の生活リズムで過ごさせることができなかった。昨年度より進路変更者は減少した。 	A	部活動や委員会活動などにおいて、主体的に頑張れる生徒を育成したい。そのためにも、生徒相互・生徒と教員のコミュニケーションをしっかりとらせていく。 メンタル的な内容も含め課題を抱える生徒が多いことを認識し、教員間や外部機関との連携を強めることで対応する。
4	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は品位ある制服の着こなしや言動等が概ねできており、地域からの信頼も厚い。この生活規律の高さを維持させるとともに主体的に他校や地域社会に関わる生徒を育成する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い生活規律の維持に努めさせるとともに、地域に向けて本校の良さを積極的に発信させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 各種行事や活動を、松女生としてのプライドを持たせて実施させる。 様々な場で本校の良さを発信に努めさせるとともに、学校ホームページをより充実したものにする。 	<ol style="list-style-type: none"> 教育活動に関するアンケートの結果から、生徒の意識変容や主体性の向上が見られたか。 学校説明会への参加者数、ホームページの閲覧数などが増加したか。 	<ol style="list-style-type: none"> コロナ禍で内容変更も余儀なくされたが、文化祭、体育祭、修学旅行などを通して生徒を育成することができた。 実施できなかった学校説明会もあったが、現時点での希望志願倍率は昨年度より向上した。ホームページの更新数も部活動大会結果などで増加し、公式Twitterも活用できた。 	B	学校全体や学年での行事に際し、生徒の主体性を育むことを意識し、さらなる改善を図っていく。 創立100周年も近づいており、地域に愛され、「凛として輝く」生徒の育成を学校全体で継続する。

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和4年 3月14日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<ul style="list-style-type: none"> 授業評価アンケートの結果より、取組の成果が伺えます。 主体的な学びについては手応えを感じているとの事、ぜひ推進してください。 これらの手応えを今後につなげ、「松女の強み」にさせていただくことを期待しています。 	
<ul style="list-style-type: none"> 民法の改正で自身の進路設計もより早期になることが求められるのでしょうか。そうした中で「地域との協働による探究活動」には大きな期待がかかります。 進路実現に向け、英語外部試験利用者へのバックアップ体制の構築を推進してください。 	
<ul style="list-style-type: none"> 松山女子高校の部活動や委員会活動の充実ぶりを本校卒業生からも聞いています。 生徒自らが自らの考えで取り組むことに意義があるので、学校としてそうした時間や場の設定・確保に努めてください。 	
<ul style="list-style-type: none"> HPの定期的な更新や動画の掲載など、情報発信についてご努力が伺えます。「発信力」をキーワードにさらなる努力と体制づくりに尽力ください。 制服の着こなしや歩く様子は常識ある品位あるものです。指導の成果であり、松女生のプライドの高さを感じます。 	